

「歌うヴァイオリン」大谷康子さんを迎えて！～心温まるひとときを



エルガー 愛の挨拶
クライスラー 愛の喜び
バッハ G線上のアリア ほか

とき:

2018年**11月5日(月)**

じかん:

開場:午後 3 時 45 分

開演:午後 4 時～

午後 4 時 40 分頃まで

ばしょ:県立がんセンター新潟病院 1 階

中央待合ホール

**無料、事前不要申し込み、どなたさまでも参加して
頂けます！**



主催：新潟市北区文化会館

大谷康子(ヴァイオリン)
Yasuko Ohtani, violin

今年デビュー43周年を迎えた人気・実力ともに日本を代表するヴァイオリニスト。1708年製(今年310周年)ピエトロ・グアルネリを使用。華のあるステージ、深く温かい演奏で聴衆に感動と喜びを届けており「歌うヴァイオリン」と評される。東京藝術大学、同大学院博士課程修了。在学中よりソロ活動を始め、ウィーン、ローマ、ケルン、ベルリンなどでのリサイタル、トロント音楽祭、ザルツブルグ市などに招待され好評を得る。スロヴァキアフィル、シュトゥットガルト室内楽団、キエフ国立フィルなど国内外の著名なオーケストラと共演を重ねており、1公演で4曲のヴァイオリンコンチェルトを演奏する前代未聞の快挙を達成し話題となった。2017年5月にはウィーンのムジークフェラインでリサイタルを開催。同月“キエフの春音楽祭”に招聘され、キエフ国立フィルと共演(2018年9月、キエフ・コンサートホール創立155周年に再び招待され、再共演)。また、昨夏にロシアの名門「モスクワ・フィル」の日本ツアーにソリストとして出演し絶賛を博した。CDはベストセラー「椿姫ファンタジー」(SONY)のほか、ベルリンでの録音による「R. シュトラウス/ベートーヴェン・ソナタNo.5」(SONY)も評価が高い。その他、新譜「お菓子な名曲サロン」(KING)など多数。文化庁「芸術祭大賞」受賞。東京音楽大学教授。東京藝術大学講師。(公財)練馬区文化振興協会理事長。川崎市市民文化大使。高知県観光特使。(公財)日本交響楽振興財団理事。現在、BSテレビ東京(毎週土曜日の朝8時から放送)「おんがく交差点」にて春風亭小朝と司会・演奏を務め、注目されている。今年7月、自身初の著書「ヴァイオリニスト 今日走る!」(KADOKAWA)を発売。

オフィシャルサイト <http://www.yasukohtani.com>